



# トークイベント「磯崎新と私」

「おおいたの推しの建築展 - 磯崎新と大分のまちづくり -」に関連してトークイベント「磯崎新と私」を開催します。磯崎新氏と親交の深い専門家の方から、磯崎新氏との思い出や知られざるエピソードなどをお話しいたできます。

## 第1回 11月5日(日) 14:00~16:00 (受付開始13:30~)

大分市美術館 ハイビジョンホール



**島岡 成治**  
日本文理大学 副学長

1953年生まれ。京都大学工学部で建築学(建築論、建築設計)を学び、同大学大学院工学研究科博士後期研究指導認定退学。

1987年日本文理大学工学部建築学科講師。助教授を経て、現在同大学教授および副学長。主な著書は、『建築的場所論の研究』(中央公論美術出版、共著)、『ル・コルビジェ辞典』(中央公論美術出版、共訳)、『大分学・大分楽』(明石書店、共著)など。

参加費：無料 定員：50名

参加申込み：各回ごとに URL もしくは QR コードより申込みフォームにアクセスしてください。または下記お問合せ先にご連絡ください。

<https://forms.gle/CPmRmX1BWx4VzgAD6>



## 第2回 11月18日(土) 14:00~16:00 (受付開始13:30~)

大分市美術館 研修室



**青木 茂**  
建築家

1948年生まれ。1971年近畿大学九州工学部建築学科卒業、1977年アオキ建築設計事務所設立、1990年株式会社青木建築工房に組織変更。2006年-2007年 近畿大学産業理工学部客員教授、2008年-2012年 首都大学東京研究戦略センター教授を務める。現在は大連理工大学客員教授、日本文理大学客員教授、韓国モグオン大学特任教授、前橋工科大学客員教授。主な著書は、『建物のリサイクル』(学芸出版社)、『住む人のための建てももの再生』(総合資格)、『建築再生 未来へつなぐリファイニング建築』(建築資料研究社)など。



**菅 章**  
大分市美術館 館長

1953年生まれ。東京造形大学造形学部美術学科卒業。鳴門教育大学大学院修士課程修了。2010年より大分市美術館館長。企画展として、「ネオ・ダダ JAPAN1958-1998-磯崎新とホワイトハウスの面々」(1998)、「吉村益信の実験展」(2000)、「村井進吾-思考する石-」(2001)、「アート循環系サイト」(2002)、「磯崎新 美術館と住宅」(2004)、「芸術都市の水脈展」(2015)。主な著書は、『美術鑑賞宣言』(日本文教出版、共編著)、『美術館を語る』(風人社、共著)、『ネオ・ダダの逆説 反芸術と芸術』(みすず書房)。

参加費：無料 定員：50名

参加申込み：各回ごとに URL もしくは QR コードより申込みフォームにアクセスしてください。または下記お問合せ先にご連絡ください。

<https://forms.gle/HoQknmbUFs2UQd9P9>

